

北公民館

夢は汗かきでした

「一富士、二鷹、三なすび」は、正月の初夢として昔から縁起がよい夢と語り継がれています。みなさんは、どんな夢を希望されていますか。

北公民館では、昨年の9月に愛護部・青少年育成会合同の役員研修会で、ギャラリー・城川館長補佐浅野幸江先生のご講演を賜る機会を設定しました。

夢は楽しいもの、愉快なものと思いがちですが、講演内容は、夢を夢で終わらせることなく実現させようとすれば「夢は汗かきでした」と言う結論でしょうか。

講師の小さな夢が（謙遜されて）大きな夢となり、実現していった過程の中から、印象に残った言葉を幾つか羅列してみます。

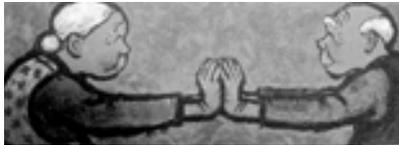
○人は本物に触れることによって感動し、成長の栄養となる。

○前例の壁を破ることによって新しいことが生まれることがある。

○1日24時間を意欲と情熱をもって創造的に実践している。



講師の浅野幸江先生



第10回全国「かまぼこ板の絵」展覧会作品から

※夢は持つもの追っかけるもの、どんな小さな夢でも追っかけ続けられれば、きつと夢は叶う。また、若さも保ち続けることでしょう。

「今週の一口メモ」
掲示から

公民館の玄関に「今週の一口メモ」を掲示してみました。来館される皆さんの反応は、読まれる方、読んで感想を述べられたり、投句したりしてくださる方、全く意に介しない方、と様々でした。

では、幾つか再提示してみましよう。

- 良寛さんの戒語の一部
 - * こととおおき、口の早き
 - * 手柄話・自慢話
 - * 悪しきと知りながら言い通す
 - * へつらうこと、あなどること
 - * 人の隠すことをあからさまに言う
 - * 推し量りごとをまことしやかにして言う
- 花は心、種は態（世阿弥）
 - * 真心の表現によって、常に新鮮なものになる。
- 俳句（投句もあり）
 - * ひつじ田の案山子もあちらこちらむき（蕪村）
 - * 台風に倒れし稲をゆるり刈る（地域の人）
 - * もみじは 美しい（地域の子供）
- 木には年輪、竹には節、人間は○○。
- 去年よりは今年がいい、今年よりは来年こそ…。」

善意のひろば

いつとはなく、だれとはなく、公民館の玄関周辺に鉢物の花を置いたり、生け花をしてくださったりしている。「地域の公民館」という意識が広がっていることに、深く感謝したい。



お知らせ

※伝書箱：八分館別の箱を玄関右に設けています。

貴重品以外の文書配布などにご利用ください。



※防水工事：工事中はご迷惑をかけました。もう台風がきても雨漏りの心配はありません。

公民館の
1月行事予定

東公民館

13日（木）13時30分
第7回 高齢者大学

21日（金）9時
第6回 料理教室

西公民館

8日（土）9時30分
三世代交流囲碁クラブ

北公民館

20日（木）13時30分
第7回 寿大学
（租税教室）